



サブテーマ : 会員一人一人の好意と友情を深めよう

2010～2011年度 RIテーマ



2011年2月7日 No.1642

## 本日のプログラム

1. 開会点鐘
2. Rソング斉唱
3. ゲスト・ビジターの紹介
4. 会長の時間
5. 食事と交歓
6. 出席率・スマイルボックスの発表
7. 委員会・幹事報告
8. 卓話
9. 閉会点鐘

## 今後のプログラム

- 2/14 卓話(職業奉仕)  
 2/21 創立記念例会  
 訪台報告・卓話(磯村氏)  
 2/28 卓話(図書館建設・田島氏)  
 \* \* \* \*

## 前回の出席率

1/31 80.00% (36/45)  
 会員総数 46名  
 出席免除者 3名  
 1/24 補正 91.11% (42/45)  
 [メーカーキャップ]

## ✓ 会場設営

2月度 親睦活動

ようこそ 中津川センターロータリークラブへ!

岐阜県議会議員 平岩正光 様

## 会長の時間

先日磯村さんとお話をしていましたら私の家の昔の製糸業の話も良いではないかとご助言をいただきました。今日はその第一弾として家にあ  
 一番の古文書の年代を調べましたら貞享元年(1684年)の水巻(手書・墨書)がありました。徳川第5代将軍、徳川綱吉公の時代です。文面の内容はあまりの達筆で読めません。



1994年12月に横浜市横浜開港資料館の学術員、平野正裕さんが訪ねて来て日本の製糸業の研究をされていることを色々な角度からのお話を聞き私の家の資料を貸出すことにしました。それまでも色々なアマチュアの研究者が資料の閲覧等の申し出がありましたがかたくなにお断りをしてきました。やはりきちとした裏づけのある方のお話を聞けたと言うことが安心でした。当家からの資料数は744点にのぼりました。これらは索引録により整理され横浜開港資料館と当家にマイクロフィルムにより写し保管され、原本も見事に整理していただきました。感謝しています。将来は一つの歴史資料としていずれかの公共の場でもって保管、管理していただければと思いますが中津川市に例えますとまだまだそういう場所、人材が・・・と思います。

さて製糸業ですから明治の時代には米国向けの商標があります。今日お持ちしたなかにも、一番良い生糸は春巻等次に春式等、春三等そして秋巻等、秋式等、秋三等と季節に合わせての出荷がされていたことがわかります。生糸の品質はこの地方も決して悪いものではなかったようです。因みに私が聴いたなかでは信州上田地方の生糸がなかなか良かったと聞きました。次の機会にお話できればと思います。

## 幹事報告

商工会議所は全館禁煙となりました。

### 四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

【発行責任者】  
 会長 勝野正彦  
 幹事 南 裕之  
 会報 小栗正義  
 (原稿送付先:  
[mao.oguriya5151@gmail.com](mailto:mao.oguriya5151@gmail.com))

例会場: 中津川商工会議所  
 例会日: 月曜日 12:30 ~ 13:30  
 事務局: 中津川商工会議所 3階  
 TEL: 0573-66-7301 (事務局)  
 携帯: 090-3580-0397 (南幹事)  
 E-mail: [info@2630ncrotary.org](mailto:info@2630ncrotary.org)  
 URL: <http://www.2630ncrotary.org>

「 鷹見憲三の市政報告 」

卓話

中津川市議会議員 鷹見憲三 様



平成 15 年の中津川市議会選挙において、初当選以来市議会議員の職を拝命して早いもので 8 年が経ちます。その間、センターRC の皆様には、多大なるご支援をいただき心から感謝と御礼を申し上げます。

【市議会議員の将来的適正定数は 18 から 15 名か】 中津川市議会の定数は現在 30 名ですが、今年選挙から 6 名減らし 24 名となります。個人的ではありますが、将来的には段階的に定数削減を実行し、最終的な着地点は人口・地形など鑑みて 15 名～ 18 名ぐらいが適当ではないかと考えます。但し、優秀な議員を選出するためには、議員で生活できる適切な議員報酬が必要と考えます。

【中津川市民病院の現状と改善】 昨年 4 月から中津川市民病院の内科医師が 5 人退職されたことにより、初診受付ができなくなり市民の皆様大変ご迷惑・ご心配をかけております。何といても市民病院は市民生活に直結する問題として最重要課題と考えております。

【中津川市民病院 4 月から内科医 3～4 人増員見通し】 名古屋大学医学部医局のご理解のおかげで、昨年 10 月に 3 名の常勤医が赴任し、今年 4 月から 3～4 人の内科医が増員される見通しがつき現在調整中です。常勤医師確保により地域の腎臓内科医療の拠点として、入院を中心に専門医療を再開することになり、市民病院の経営は徐々にではありますが改善されると思います。

【新図書館建設の二つの意義】

**まちづくりはひとづくり** --- 次世代を担う人材を育成するためには、学校教育の充実とともに「子どもから大人までが学べる充実した図書館」が必要と考えます。佐藤一斎の言志四録に「小にして学べば、則ち壮にして為すこと有り。壮にして学べば、則ち老いて衰えず。老いて学べば、則ち死して朽ちず。」があります。則ち図書館は、子どもから大人まで学ぶことのできる市民の生涯学習の学校と考えます。

**中心市街地ににぎわいを取り戻すことができる** --- 駅前の中津川の玄関・市街地は中津川の顔と考え全体からみて、市街地が衰退することは中津川が衰退することになります。最近新図書館を建設した都市の事例を聞いてみますと、人口の 3～8 倍の流入人口を創出すると聞いております。中津川市も新図書館建設により、市街地ににぎわいを呼び戻して活気ある市街地が形成され中津川市全体の発展が期待されると信じております。

【地方政治家も偉大なる政治家吉田茂に学べ】

「民主政治家たるもの、共に国家の進運(シンウン)を助け、国民の幸福、繁栄、文化の増進に努める。衆愚(シュウグ)にこびず、俗論に迷わされず、毅然たる自信ある態度をもって国民にのぞむ」

地方政治に携わる私達も市民の意見を広く聞き、世間話やうわさなどの真実をよく確かめ「何が市民のためになるか、どうしたら将来のためになるかを自分自身で見極め理念と信念をもって市政に当たる」ことが大切と考えます。



Smile Box

- 本日は足もとの悪い中、ご出席賜り誠に有難うございます。卓話は鷹見憲三さんの市議会報告です。宜しくお願い申し上げます。 会長 勝野正彦、副会長 山本正博、幹事 南 裕之
- 久しぶりの卓話で緊張しております。宜しくお願いします。 鷹見憲三
- 欠席が多く申し訳ございません。久しぶりに出席しました。皆様腰痛にはくれぐれもご注意下さい。 伊藤博行

会員誕生日

大野達哉君 2月9日  
 棚橋洋一君 2月15日  
 南 裕之君 2月19日  
 勝野正彦君 2月27日

婦人誕生日

織田直美さん 2月2日  
 吉村希至子さん 2月6日  
 古川幸子さん 2月11日  
 吉川紀代子さん 2月11日  
 板頭美保さん 2月13日  
 村上歌子さん 2月14日

結婚記念日

伊藤博行君・孝子さん 2月4日  
 丸山充信君・初穂さん 2月7日  
 大野達哉君・幸さん 2月9日  
 安江眞佐雄君・美和子さん 2月10日  
 板頭鈔三君・美保さん 2月12日  
 鷹見幸久君・美佐子さん 2月20日  
 熊崎金良君・紀子さん 2月22日  
 可児豊司君・きよさん 2月24日

